



表し、行動に移す

～心・思いや考えを～

学校
教育
目標
夢に向かい
学び合い、
認め合い、
鍛え合う
主体的に生きる
子どもの育成

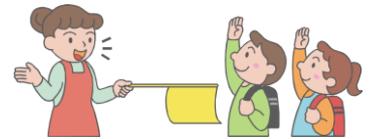
子どもを育てるということ・・・ ～ 一年間の“成長”を実感して ～

令和6年度も今月を残すのみとなりました。2月28日、お別れ遠足では、一年間共に過ごしてきたクラスの仲間との楽しい時間を送ることができました。遠足前に校内で行われた「6年生を送る会」では、4月から学校を引き継ぐ5年生の子どもたちが、これまで経験したことのない自分たちで行う全校のお世話に取り組んでいました。

私たち教員にとっては、毎年見る光景ですがハラハラしつつも、頼もしさを覚える場面です。と同時に5年生の子どもたちは、これからの一年を意識し始め、目の前の6年生の姿を自分たちと重ね合わせていくのです。さらにその後続く1～4年生の成長も感じています。成長といっても、すべてが良いことばかりではありません。トラブルと思えることも、捉え方によっては人を成長させてくれることにもなりえます。今年一年間この校長室だよりに記したように、いろいろな経験の中から人間は、“成長”していくのです。それを周りにいる大人の皆さんは支えていくことで子どもたちは一層成長していきます。その面では保護者・地域の皆様には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。一年間本当にありがとうございました。残り一ヵ月もよろしく願いいたします。

学校運営協議会より依頼された『下郡っ子見守り活動』へのご理解とご賛同、ありがとうございます！

2月に行われた学級懇談の中で動画により右田会長から提案され、その後の依頼文書で詳細をお伝えした同活動についても、お礼を述べたいと思います。申込期間は本日までですので、まだ正確な参加数は出ておりませんが、実情を鑑みてもご家庭によっては難しさもある中で、趣旨をご理解いただく中での参加、非常に感謝しております。参加の意思表示の中にも、改善の方策等も寄せられ、今後の検討課題と考えております。



ちの「安心」「安全」へとつながっていくよう引き続き、参加しやすさも含め運営協議会の方でも再考していきたいと思っております。QRコードでの参加申し込みのため、まだまだ参加の方もお待ちしておりますので、うっかり申し込みをし損ねている方は、申し込んでいただけたら幸いです。

滝尾中学校小中一貫教育について



大分市教育委員会の重点施策の一つである小中一貫教育の取組について、耳にしたことがあると思います。小中9年間の子どもの学びを、滝尾中学校校区の4校がそれぞれの学校の良さを踏まえながら、歩調をそろえ行っているところです。

令和7年度は、研究発表会を開き、全市の学校にその取組を伝える年となっています。コロナの期間停滞していたこの取組も次第に復活しているところです。

学校徴収金事業の協力のお礼と今後

令和5年度から、「給食費の納入」と合わせて本格的に実施している「学校徴収金事業」も、2年目の令和6年度は皆様のご理解とご協力のおかげで、比較的スムーズに実施できております。大変ありがとうございました。「子どもに現金を持たせない安全面」「保護者の皆さんへの負担軽減」とともに「教員の働き方改革への良き影響」も見られています。

時折、口座の残高不足や納入書の期限切れ等のため、担任の方から連絡を入れさせていただきましたが、速やかに対応していただき年度末を迎えることができました。会計監査も含め、学年通信でお知らせさせていただきます。一年間ご協力ありがとうございました。

こころとからだの健康観察「デイケン」の取組について

運動会後から実施していた一人1台端末による標記の取組ですが、県下の試行校として先行実施を行いました。趣旨を捉えながらの試行～成果と課題が出てきましたが、諸般の事情により本格実施は見送られましたので、この場を使ってお知らせいたします。